国会議員団 ブロックニ

2012年 2月15日 第5号

Eメール tokaiblc@ybb.ne.jp 名古屋市中区新栄三丁目十二番二十七号 日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 tokaiblc@ybb.ne.jp

対策急ば

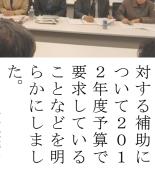
知県

近々木衆院議員、 河江比例候補も参加

老朽化した名古屋港の高潮防波堤の 対する補助など 26 項目を求めまし 強化や津波避難ビルの整備、 省や総務省などとの交渉を行い、 党愛知県委員会は10日 国土交通 建設に

豊田の各市議らが参加しました。 区候補、 両候補、 院比例東海ブロック候補や石川ひさ し(愛知3区)、西田とし子(同4区) 佐々木憲昭衆院議員、 名古屋、碧南、 もとむら伸子参院愛知選挙 半田、高浜、 河江明美衆

蕃倉庫や階段をつけるなどの改良に業の対象になること、既存ビルに備 難ビルの新築は優良建築物等整備事40 億円の予算を組んだこと、津波避 防波堤の改良に第4次補正予算で この中で国交省は、 名古屋港高潮



え、第3次補正する補助に加耐震改修に対 所の耐震化も では沿道、避難

置、 科省)などの回答がありました。 で学校の屋上の補強や手すりの設 重点にしたこと(国交省)、津波対策 12年度に制度を創設したこと (文 自家発電設備などに対して20

> 要請項目は次のとおり。 ほかに厚生労働省などへのおもな

- 津波対策 石油タンク、 シー バー スの耐震、
- 「子ども・子育て新システム」の中・市町村の保育実施義務がなくなる
- ・保育園待機児童の解消、 保育園の
- ・児童扶養手当支給のさいための国有地の貸与 の扶養親
- 族数の扱いの改善

≒ララマテョ゙ニールテデる当局の見解につい進ちょく状況や高浜市の場外舟券売動車輸送の安全確保に関する法案のまた、参加者は海上コンテナの自また、参加者は海上コンテナの自 て説明を受けました。

間基地問題、 移転費などただす

やグアム移転費の負担問題について古移設を切り離す日米合意の見直し隊のグアム移転と普天間基地の辺野 ただしました。 委員会で、 井上さとし参院議員は7日、 在日米軍再編で在沖海兵 予算

隊の一部の岩国基地への移転についにつながる基地の補修費や沖縄海兵 かと質問。 井上氏は、 米側から打診・ 玄葉外相はこれを否定し 普天間 要求があったの ませんでした。



渉を行うべき 合意は破たん 井上氏は「日米 地の無条件返 した。普天間基

されず、01年度は米国に送金せず第80億円のうち10億円程度しか執行度に予算化して米国に送金した約また、井上氏は日本が9~10年 されず、 を追及。「毎年精査して計上すると 4次補正予算に繰り越している問題

・ とり返し、委員会室は一時騒然れに対して田中防衛相が的外れの答計上したのか」とただしました。こんど執行されないような予算をなぜいっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続してしていっていたのに、3年連続していっていたのに、3年連続していっていたのに、3年連続していっていたのに、3年連続していっていたのに、3年連続しているのに、3年連続しているのに、4年連続しているのにないまたのにいるのではいるのにないまたのにない。 となりました。

援に回せ」 に提供資金の返還を求め、 井上氏は「今回の合意見直しを機 と迫りました。 被災地支

消費税増税反対学習交流会 名古屋·中日 区

費税を増税しなくても社会保障は「提言」や資料を使いながら、「消 た学習交流会で講師を務め、 古屋市中川区の党と後援会が開 充実できる」と訴えました。 「提言」や資料を使いながら、 々木憲昭衆院議員は12日、 党開いる 年)ことを説明しました。

ソニー 価格に転嫁できない一方、トヨタや 佐々木氏は、中小業者が消費税を 87 など上位10社が2010 0 Ō 億円 の還付を受けて 年

> の課税が14億円も減税された(99上位10人の大資産家の株式配当へいたことや、証券優遇税制のために 佐々木議員が講演 証券優遇税制のために

いわれているが、お金を持っている額が下がり、社会保険料が上がるとし、参加者から「この先、年金支給この学習交流会には10人が参加 感想がありました。 人から税金を取ってほしい」